

分からないときは
〈ヒント〉を見よう。

かなりおほ
えたね！



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい
ねいに書きましょう。

- 1 いつも最前線^{さいぜんせん}で働く。
- 2 寒冷^{かんれい}な土地で生育^{せいよく}する。
- 3 高校球児^{こうこうきゅうじ}をおうえんする。
- 4 司法試験^{しふしあけん}を受ける。
- 5 強いチームと対戦^{たいせん}する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きま
しょう。

- 1 人々のちゅうもく^{ちゅうもく}を浴びる。
- 2 かがみ^{かがみ}で自分の顔を見る。
- 3 しずかに耳^{みみ}をすませます。
- 4 大会^{たいかい}に出てしようひん^{しようひん}をもらおう。
- 5 買い物^{かひもの}にべんりな^{べんりな}かご^{かご}をもつ。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「前線」は「秋雨前線」などで使われるよ。
- 2 「寒気」、「冷ぞう庫」と同じ読みだよ。
- 3 「野球」、「児童」と同じ読みだよ。
- 4 「司」は「司会」と同じ読みだよ。
- 5 「戦」は「作戦」と同じ読みだよ。
- 二 1 視線^{しせん}をそそがれること、人から見られることだよ。
- 2 「かがみ」は大昔、金属^{きんぞく}でできていたから、「かねへん」だよ。
- 3 「あお」と「あら(そう)」を組み合わせるよ。あらそうように波立っていた水が、あおくすみわたることを「しずか」というのかな。
- 4 「しよう」は「しようじよう」と同じ漢字だよ。
- 5 「べん」の部首は「にんべん」だよ。つくりの左はらいと右はらいは交差するよ。

がんばって
いるね。



分からないときは
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 仲間と山登りに行く。
- 2 友人からの信らいを得る。
- 3 天然の魚を食べる。
- 4 毒をもった虫。
- 5 無灯火で走るとあぶない。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 学校のしゅういに木を植える。
- 2 るいは友をよぶ。
- 3 歩く速さをきそう。
- 4 心地よいねいろ。
- 5 りくじょうで生きる動物。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「仲」は「仲よし」、 「間」は「つかの間」と同じ読みだよ。
2 「得る」は「手に入れる」という意味だよ。
3 「然」は「ぜん」と読んではいけないよ。
4 「鬍キノコ」を食べたらいへんだよ。
5 「灯」は「灯油」や「電灯」の「灯」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しゅう」は「まわり」、「い」は「かこ（む）」という字だよ。
2 「るい」の左側は「米」と「大」だよ。
3 「きそ（う）」という漢字の左側と右側はにているけど、はね方がちがうよ。
4 おとにもいるがあるんだね。
5 「りくじょう」は「りくのうえ」のことだよ。

22 国語基礎力強化シート（漢字・小四）

分からないときは
（ヒント）を見よう。

おうえんして
いるよ。



／
10

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 進んで挙手する。
- 2 漁港に立ちよる。
- 3 牛が牧草を食べる。
- 4 自分の子孫にも伝える。
- 5 作品が未完のままになる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 係がごうれいをかける。
- 2 虫とりにねつちゆうする。
- 3 さくや見た夢。
- 4 とくべつな日の料理を食べる。
- 5 かいていで宝石が見つかる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「挙手」は「手を挙げること」だよ。
- 二 「漁」は「漁船」と同じ読みだよ。
- 三 「牧」も「草」も音読みだよ。「牧」は「牧場」と同じ読みだよ。
- 四 「先祖」と反対の言葉だよ。
- 五 「未完」は「まだ完成していないこと」。音だけ聞くと、くだものとまちがえそうだね。
- 二一 「きこう」の「こう」、「めいれい」の「れい」と同じ漢字だよ。
- 二 「ねつ」の部首は「冫」（れんが・れつか）だよ。
- 三 「さくや」は「きのうのよる」のことだよ。「きのう」の漢字は「さくじつ」とも読むよ。
- 四 「とくぎ」の「とく」に「くべつ」の「べつ」だよ。
- 五 「かいてい」は「うみのそく」のことだよ。

23 国語基礎力強化シート（漢字・小四）

分からないときは
〈ヒント〉を見よう。

少しずつおぼえてね！



／
10

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 ひもを束ねる。
- 2 器量よしと言われる。
- 3 側道をゆっくり走る。
- 4 病に苦しむ人の手助けをしたい。
- 5 課題を解決する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 あさくこしかける。
- 2 目指す順位にたつする。
- 3 荷物をつみ上げる。
- 4 毎年うめの実がなる。
- 5 元気な声が聞けることをねがう。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「束」は「た〇」と読むよ。花を束ねたものが「花束」だよ。
2 「器」は「楽器」と、「量」は「計量カップ」と同じ読みだよ。
3 「側」は「側面」と同じ読みだよ。
4 「病は気から」ということわざがあるね。
5 「課」は「放課後」と、「題」は「問題」と同じ読みだよ。
- 二 1 「あさ(い)」の反対は「深い」。つくりは「残」と同じだよ。
2 「ともだち」の「たち」と同じだよ。
3 算数で図形の「めんせき」を求めるよね。
4 「きへん」に「まいにち」の「まい」だよ。
5 「のはら」の「はら」に「おおがい」だよ。「おおがい」は、その形から「いちのかい」とも言うよ。



第 学年 組 番 名前

分からないときは、
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 いらないデータを消去する。
- 2 節電にはげむ。
- 3 争点をはつきりさせる。
- 4 勇ましいかけ声が聞こえる。
- 5 おかしの原料を調べる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 みんぞくによって文化がちがう。
- 2 お寺のほんどうで話を聞く。
- 3 食生活に関するひょうごを作る。
- 4 人手がふそくする。
- 5 みんなの意見をしゅうやくする。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 データを消すときには「消去ボタン」をおすよ。
- 2 「節」は、お金や水の「節約」と同じ読みだよ。
- 3 「争」は「競争」と同じ読みだよ。
- 4 何ものもおそれない様子を「○さましい」と言うよ。
- 5 「原」は「草原」と、「料」は「料理」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ぞく」は「かぞく」と同じだよ。
- 2 「ほんや」の「ほん」に「しよくどう」の「どう」だよ。
- 3 「ひょう」は「きへん」に「とうひょう」の「ひょう」だよ。
- 4 「ふ」は「ふしぎ」の「ふ」、「そく」は「あし」を書くよ。「たりない」ということだよ。
- 5 「しゅうやく」とは「あつめて」つにまとめる「こと」だよ。

意味を考え
てみてね。



分からないときは
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

- 1 紀行文を読む。
- 2 清らかな歌声に心があらわれる。
- 3 悲運が続く。
- 4 練習の成果を出し切る。
- 5 博物館で説明を聞く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きなさい。

- 1 高級なしよくざいを使った料理。
- 2 えいごで書かれた新聞を毎日読む。
- 3 むかしながらの家並み。
- 4 そつえん式に出席する。
- 5 力のある選手がぞくしゅつする。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 旅行記のこと。「紀」は「二十世紀」と同じ読みだよ。
- 2 水や心がすんでいる様子を「き〇らかだ」と言うよ。
- 3 「悲」は「悲げき」と、「運」は「運命」と同じ読みだよ。
- 4 「成」は「成功」と、「果」は「結果」と同じ読みだよ。
- 5 愛媛県にも科学博物館や歴史文化博物館があるね。
- 二 1 「しよくざい」は「た（べる）」ものを作る「ざいりよう」のことだよ。
- 2 「えい」は「くさかんむり」に「ちゅうおう」の「おう」だよ。
- 3 「か（りる）」という字の右側だよ。
- 4 「そつえん」は「ようちえん」などを「そつぎよう」することだよ。
- 5 「ぞくしゅつ」は「次から次へとつづいてでてくること」だよ。

26 国語基礎力強化シート（漢字・小四）

分からないときは、
〈ヒント〉を見よう。

ていねいに書け
たかな。



／
10

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 野菜の産地にこだわる。
- 2 あらしの前兆。
- 3 歌手の典型とも言える人物。
- 4 木の上のねこを救出する。
- 5 石油を使って作る。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 家族をやしなう。
- 2 力をぶんさんさせる。
- 3 日本とハワイのじさを考える。
- 4 こうきょうの建物。
- 5 てつきょうをわたる電車。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「愛媛産」のみかんは最高だよ。
 - 2 前ぶれのこと。「兆」は数の単位と同じ読みだよ。
 - 3 「典」は「事典」と、「型」は「も型」と同じ読みだよ。
 - 4 「救」は「救急車」と同じ読みだよ。「救出す」ことを「救出」と言うんだね。
 - 5 「石油ストーブ」は温かいね。「宝石」の「石」と同じ読みだよ。
- 二 1 「やしなう」は「えいよう」の「よう」だよ。
 - 2 「ぶん」は「わ（ける）」、「さん」は「ち（る）」という字だよ。
 - 3 「じさ」は「じかん」の「さ」のことだよ。
 - 4 「こう」は「ハ」に「ム」、「きょう」は「きょうつう」の「きょう」だよ。
 - 5 「てつきょう」は「てつのはし」のことだよ。

27 国語基礎力強化シート (漢字・小四)

分からないときは、
ヒントを見よう。

どの漢字にも
意味があるよ。



10

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

- 1 いつまでも無言でいる。
- 2 天候を気にかける。
- 3 しだいに語気があらくなる。
- 4 ペリーが開国を要求する。
- 5 庭で友人と談笑する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きなさい。

- 1 ちやくせきの合図を待つ。
- 2 くらくを共にする。
- 3 農家からちよくそうされた作物。
- 4 同じしゆるいに分ける。
- 5 えんぼうから客が来る。

5	4	3	2	1

<ヒント>

- 一 1 「言」は「げん」と読んではいけないよ。
- 2 「候」は「気候」と同じ読みだよ。
- 3 言葉の調子のこと。どちらも音読みだよ。
- 4 こうしてほしいと相手に求めること。「必要」「要望」の「要」と同じ読みだよ。
- 5 「談」は「相談」と、「笑」は「ほく笑」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ちやくせき」は「せきにつくこと」だよ。
- 2 「くる(しい)」「ことせ」「たの(しい)」「こと」ともという意味だよ。
- 3 「ちよくそう」は「ちよくせつおくること」だよ。
- 4 「しゅ」の部首は「のぎへん」、「るい」の部首は「おおい」だよ。
- 5 「えんぼう」は「とおくのほう」という意味だよ。



分からないときは、
（ヒント）を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 商店街がにぎわいを見せる。
- 2 思想のちがいを学ぶ。
- 3 今年も残暑がきびしい。
- 4 家来を連れて歩く。
- 5 辞書を持ち歩く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 とくさん品として売り出す。
- 2 近日こうかいする予定だ。
- 3 短時間でしょうはいがつく。
- 4 くつのひもをむすぶ。
- 5 広大なむぎばたけを所有する。

5	4	3	2	1

<ヒント>

- 一 1 「街」は「御灯」と同じ読みだよ。
 - 2 「思」は「思考」と、「想」は「感想」と同じ読みだよ。
 - 3 みきやんも「畷中見まい」や「残暑見まい」を書いたよ。
 - 4 「家」は「か」と読んではいけないよ。
 - 5 「辞」は言葉のこと。「国語辞典」の「辞」と同じ読みだよ。
- 二 1 「とくさん」は「その土地でとれるとくべつにすぐれたさんぶつ」のことだよ。
 - 2 「こう園」の「こう」、「かい放」の「かい」を組み合わせるよ。
 - 3 「しょう」は「かつ」、「はい」は「やぶれる」こと。反対の意味の漢字を合わせるよ。
 - 4 「むすぶ」は「けっか」の「けつ」だよ。
 - 5 「むぎ」の上の部分は「毒」と同じだよ。



分からないときは
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 得意な暗算をする。
- 2 新しいおかしを考案する。
- 3 お正月に門松をかざる。
- 4 細心の注意をはらう。
- 5 日本各地の民話を集める。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 ようふうの食べ物。
- 2 化学へんかを起こす。
- 3 どうさをすばやくする。
- 4 あくいのある言葉に負けない。
- 5 車のにだいに積む。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「算数」の「算」がにこった音になるよ。反対の意味の言葉は「筆算」だよ。
- 二 「考」も「案」も音読みだよ。
- 三 「〇とま〇」と読むよ。
- 四 「細」は「細かい」を音読みするよ。「心」も音読みしよう。
- 五 「国民」の「民」と同じ読みだよ。
- 二一 「よう」は「たいへいよう」の「よう」、「ふう」は「かぜ」だよ。
- 二 「へん」は「か(わる)」、「か」は「ば(ける)」という漢字だよ。
- 三 「どう」は「うご(く)」、「さ」は「つく(る)」という漢字だよ。
- 四 「あくい」は「わるい気持ち」のことだよ。
- 五 「に」もつをのせるだよ。



分からないときは、
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 土手沿いを走っていて横転する。
- 2 究極の目的を発表する。
- 3 わたしにも意地がある。
- 4 全国優勝という念願をかなえる。
- 5 夕日を見ながら岸边を歩く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 駅のかいさつ口で待ち合わせる。
- 2 ずじょうに注意する。
- 3 かんこう客の行列ができる。
- 4 今年はせきせつ量が少ない。
- 5 いくじの大変さを実感する。

5	4	3	2	1

＜ヒント＞

- 一 「横断」の「横」、「運輸」の「転」と同じ読みだよ。
「研究」の「究」、「南極」の「極」と同じ読みだよ。
- 二 「地」は「ぢ」と書いてはいけないよ。
「常」は「じょう」と書いてはいいよ。
「辺」の訓読みには「あた（り）」と「べ」があるよ。
- 三 「かい」は「あらた（める）」、「さつ」は「礼」とにているけど、部首は「きへん」だよ。
「ずじょう」は「あたまのうえ」のことだよ。
- 四 「かん」の右側は「見」、「こう」は「ひかり」という字だよ。
「せき」は「つ（もる）」、「せつ」は「ゆき」だよ。
- 五 「いく」は「そだ（てる）」こと。「じ」は「じどう会」の「じ」を書くよ。